青い森のサイバーセキュリティ

令和3年7月 青森県警察本部保安課 サイバー犯罪対策室

著名ブランドのロゴを盗用する偽サイト!

代金、クレジットカードに係るトラブルが発生中!

昨年から、著名なブランドのロゴや商品画像等を盗用して作成された、偽通信販売サイトによるトラブルが数多く発生しています。

対象となる商品は調理器具やソファ、電動アシスト自転車、生活雑貨など多岐にわたりますが、このうち「代金を支払ったものの商品が届かない」ものについては、令和3年4月30日付けで消費者庁から「有名ブランドのロゴを盗用した偽の通信販売サイトなどに関する注意喚起」として注意喚起されているほか、警察にも「クレジットカードで決済手続きをしたものの連絡が無く、そのあと別のところでクレジットカードが悪用された」といった相談が複数寄せられています。

盗用による偽サイトの例

「STAUB」 のロゴを盗用した偽サイト「TOPVALU」のロゴを盗用した偽サイト「FELT」 のロゴを盗用した偽サイト「株式会社DIY工具雑貨店」名義の偽サイト

「株式会社DIY工具雑員店」名義の偽サイト 「株式会社レディースファッション通販」名義の偽サイト 「STAUB」ブランドの調理器具「Yogibo」ブランドのソファ 複数メーカーの電動アシスト自転車 DIY関連商品など 衣料品、生活雑貨、食料品など

出典:消費者庁「有名ブランドのロゴを盗用した偽の通信販売サイトなどに関する注意喚起」

検索サイトの結果やSNSに表示される広告を鵜呑みにしない!

これら偽サイトは、SNSの広告ネットワークに入り込み、通常市場価格より格安な価格を提示して偽サイトへ誘導したり、SEO(検索エンジン最適化)技術を駆使して商品を検索した結果の上位へリンクを表示させる、といった手法を多用しています。

また、サイト自体が著名な通信販売サイトのデザインを模倣した り、実在する会社の連絡先を盗用して作られているものもあるほか、以前見られたような「不自然な日本語」もほとんど見られないことから、一見しただけでは偽サイトと気づくことは困難になりつつあります。

安心してネットショッピングを楽しむために

現在、安全に買い物を楽しむ手段として注目されるネットショッピングですが、初めて利用するサイトでは、安全であるかどうか、必ず注文前に確認が必要です。

☆確認のポイント

- ・運営会社名や所在地、連絡先を検索し、信用できるか確認
- ・金融機関の振込先口座が個人名義の場合は利用を避ける
- ・著名サイトと紛らわしいドメイン名 (例:goog<u>1</u>e.com、faceb<u>00</u>k.comなど) を使用しているサイト、極端に長いドメイン名のサイトは避ける。